

# 天地悠久

## コロナ禍における学校行事

一昨年度の西高祭はコロナ禍により一日のみの開催としたために昨年度も再度西高祭として計画しました。しかし、残念ながらまたしても一日開催になってしまいました。また、2年生の九州方面の修学旅行はまん延防止のため最終的には3月中旬に一泊二日で伊勢志摩に出かけました。なお、1年生希望者対象のスキースクールは無事実施することができました。



令和3年10月18日開催 西高祭



伊勢神宮 おかげ横丁



志摩スペイン村



志賀高原スキー場

### 同窓会総会開催について(ご案内)

昨年、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から2年延期いたしました同窓会総会を感染症対策を十分に行った上で、右のとおり開催いたします。

幹事学年は、今年度、還暦となる33回生(昭和56年3月卒)です。なお、幹事学年以外で参加希望の方は7月20日(水)までに担当へご連絡ください。

担当：同窓会事務局長 新家正之 ☎0563-57-2270

- |        |                            |
|--------|----------------------------|
| 1 日 時  | 令和4年8月6日(土)                |
| 2 会 場  | 西尾コンベンションホール ☎0563-77-3887 |
| 3 幹事学年 | 高校33回生(昭和56年3月卒)           |
| 4 次 第  | 14:30 受付                   |
|        | 15:00 総会                   |
|        | 16:00 記念講演                 |
|        | ＜講師・演題未定＞                  |
|        | 16:40 記念写真                 |
|        | 17:00 懇親会(会費10,000円)       |

\*会費は奨学財団への寄付3,000円を含みます。

## ●ごあいさつ●

同窓会長 杉田 明弘  
(昭和45年卒)



西尾高校の同窓生の皆様、二年半も続くコロナ禍ですが如何お過ごしでしょうか。さらにウクライナの戦禍の報道にも大変心痛む毎日でございます。

生徒たちは、コロナ陽性者数の減少した僅かな合間を見て、修学旅行をはじめ部活動や諸行事もなんとが行えたようです。

ただ、修学旅行は日程と行き先が変更され、西高祭は一日開催となり、心残りの多い学校生活であったろうと推察します。

創立104年目の同窓会入会式では、今年度から法的にも成人としての社会的責任を背負っての出発であることをお話ししました。また、世界で起こっている紛争、コロナウイルス、環境破壊、格差社会などの一連の現実を直視し、未来の日本や世界事情に関心を持てる人になっていただきたいとお願いしました。

さて、皆様へのお願いです。創立100周年の折に設立しました公益奨学財団へのご寄付を引き続きお願いします。経済的困難をかかえながらも、学業に頑張る西高生を援助します。また、海外研修は開催できないため、代わりとしてエンパワメントプログラムという英語実践教育に参加する生徒を援助します。

しかし財団の基金は少しずつ減り始め、今後の運営に憂慮しています。税額控除もございます。法人の方、個人の方、なにとぞ皆様からのご支援を重ねてお願いします。

最後に、収束の見えないコロナウイルスです。くれぐれもご自愛とご健勝をお祈りします。

西尾信用金庫 桜町支店

普通口座 0075732

名義 公益財団法人県立西尾高等学校同窓会奨学財団



杉田明弘同窓会長から登山部へ  
全国高校総体出場の激励金授与

## ●ごあいさつ●

校長 鈴木 雅文



4月から本校においても性別を問わず五十音に並べた「男女混合名簿」としました。これまで入学式等の儀式や集会の整列は女子前・男子後の名簿順でしたが、学生服とセーラー服が列で入り混じることになりました。その様子を見ると、西高も変革の時期を本格的に迎えたという思いに駆られます。

この数年来、高校に対して、国や県から喫緊に対応すべき諸課題が矢継ぎ早に提起されています。

①新学習指導要領実施に伴う新教科(例:歴史総合、地理総合、公共等)への対応と観点別評価の実施。②一人一台タブレット導入に伴うICT教育の一層の充実。③18歳成年に即した校内諸内規や校則の見直し(3年生は今日も誰かが成年者になっています)。④ジェンダーフリーを視野に入れた制服のあり方。⑤教員の働き方改革(特に休日の部活動のあり方)等々。これらの課題に対応するために必要なことは、複数の課題を包括的に解決していくことです。それには、帰納的な思考ではなく、演繹的に思考すること、すなわち、「西高の教育の大前提」に立ち返り、それを踏まえて知恵を絞ることで、課題間で整合がとれた具体策を示していくことができると考えます。

「西高の教育の大前提」は、西高HPの「学校概要」に掲載してあります。全国の高校に策定と公表が義務付けられた「三つの方針」(いわゆるスクール・ポリシー)がそれに相当します。課題山積の現状を乗り越えるために、高い見識をもち、様々な分野で活躍されている同窓生の皆様のご助言、ご提案をいただくとともに、今後とも母校・西尾高校の教育の更なる進展のためにお力添え願えれば幸いと存じます。



愛知県高体連登山専門部長(西尾高校  
鈴木雅文校長)からの優勝旗授与



## 〔活躍同窓生〕

やま もと まさ ゆき  
山本正之さん



昭和45年卒 (22回生)

中日ドラゴンズの応援歌「燃えよドラゴンズ」の作詞作曲で有名。「ヤッターマン」や「おじゃまんが山田くん」など多くのアニメソングを手掛けるとともに、ライブ活動や音楽プロデュース、舞台演出まで幅広く活動中。

「奇蹟の応援歌」山本正之

中学生の頃、電波、銀幕、に出現し始めた、シンガーソングライターの姿を見て、自身の夢を決めた。

一人夜更けに、細々とギターを鳴らし、歌を作り始める。しかし歌詞の内容に巾がない、高校へ上がったら、誰か、コンビを組む作詞者を探そうと企て、西高入学直後、文芸部の扉を叩いて、同期の神谷直樹と出会った。自分にはないナイーブな叙情の詩が、時を定めずに彼から届く。あの、原稿用紙を開く刹那のドキドキが懐かしい。青春、恋愛、故郷、数十曲の歌を二人で作った。大学に進み、彼は尚も作品を私に届けながら、元来の才望であった現代詩、純文学を作積してゆく。私は神谷から授かった、柔らかな感性、を自作に渡し込み、やがて、詞曲同時の創作スタイルに集中してゆく。

東京世田谷中町の下宿で、毎夜、明け方まで歌を作る。その時ごとに主題を決め、いつかプロとして立ちゆける作品を心がけた。その中に、パチンコの歌も、ヌード劇場の歌も、ウキウキとストックされていった。ある時ラジオの深夜放送で月光仮面がブームになり、下宿の仲間たちで、その番組に歌を投稿しようと思気投合し、私が詞曲を作り、みんなで歌唱して、そのテープを放送局に送った。大好評を得てリクエストも頂き、レコード会社から問い合わせも来たが、残念ながら成就しなかった。がしかし、念願の音楽産業との繋がりをもち、以後、ライブハウス、小ホール

や学園祭で歌い、ある時は人気歌手の付き人見習いをしたり、またある時は著名な作曲家の運転手募集に出向いたり、全力でチャンスをつかもうとした。がしかし、只々時を費やすのみで、女神は微笑まなかった。

就職戦線に奔走して行く級友たちを見送り、大学卒業後も我ひとり居残った下宿にて歌を作る。生活費は父に内緒で母から借りた。自ずと極貧が訪れる。不向きではあったが道路作業員等で日夜を埋めて、そして尚も歌を作る。昭和四十九年九月某日、中日ドラゴンズの試合中継を聞けば、同年の新人選手・藤波が、颯爽とベースを蹴っている、拍手歓声を一身に浴びている。「オレは何をやっているんだ」、勇気が、轟音を立てて突き上がって来た。中日と、オレとの、応援歌を作ろう！いいぞがんばれ、と、オレをも鼓舞しよう！その夜の内に全編を完成させ、デモを録音した。翌週、当下宿に寄宿した西高の先輩の前でこのテープを回せば、先輩曰く「名古屋の放送局が中日の応援歌を募集している、採用されれば十万円だぞ」、この激励の作り話に、一瞬で飛びついた。それからの、奇蹟の出来事は、もう御周知であろう。



楽曲「燃えよドラゴンズ！」のヒットに連なり、学生時代に書き溜めた歌々が次々と発売され、巷間に流れてゆく。縁と縁の連続からアニメソングへと主作が移り、やがて自身のアルバムも制作、大ホールでのコンサートも催行。そして現在、古希七十歳の日々悠々。がしかし、未だ夢を追い続ける。遠く東北の地で、同じく詩作の夢を追い続ける、神谷と共に。

写真出典

左上：山本正之のオフィシャルHPより (一部改変)

上：ウィキペディアより

\*山本正之氏から写真使用許諾済み

## 会員からのたより

安城市和泉町 早川一雄 (S43年卒)

東日本大震災は衝撃であった。以後、地元の歴史調査を続けている。過日、大先輩である旧制の西中生2名から戦争末期の兵役体験を聞くことができた。学徒出陣や予科練志願で「人生二十年」を覚悟したという。歴史から学び、知り得たことや教訓を共有したいので、時々、町内会の回覧板でお知らせする機会をいただいている。  
\*早川一雄さんの調査成果が、2022年2月発行の『安城歴史研究』第47号「志願・学徒出陣 3名の兵役ー戦争後期の様相を聞き取る・調べる・伝えるー」に上梓されています(編集委員会)。

安城市古井町 稲垣 作 (S43年卒)

還暦・古希と足早に過ぎ、我ら団塊世代も後期高齢者の入口に。高校から始めた登山、市役所へ就職してからのランニング、定年退職後はサイクリング・札所巡り・街道歩きなど体力保持に努めています。今はウィズコロナの下、「奥の細道」を自転車で行く。次は四国へ歩き遍路かと、小さな風呂敷を広げて思案中。人生100年時代、まだまだ青春。時折、矢作川堤防から校舎を望むと、あの良き時代が懐かしく浮かんできます。

名古屋市千種区 石川英志 (S50年卒)

3月に大学勤務を終えました。学部の教員養成、大学院の現職教員研修、その研究の34年間でした。三河地方の小中学校には大変お世話になり、西高の学校評議員を務める経験もできました。現在、義務教育学校開校、市町の教員研修に微力ながら関わらせていただいています。

西尾市米津町 榊原孝宏 (S52年卒)

おもに西尾市内の小中学校に38年間教員として勤め、令和元年3月に定年退職しました。多くの子どもたちや保護者との出会いは宝物です。今は市の社会教育指導員として週3日半勤めています。高校時代の気の合う仲間と時々飲み、食い、歌いの楽しい時を過ごしています。

安城市野寺町 都築光男 (S52年卒)

還暦を迎え、町内会の役員に選ばれました。地域で活躍するいろいろな方と出会い、町内に西高の先輩、後輩がいることに気づきました。2年間の任期中は、コロナ禍で、町内活動が縮小され、地域の人との交流、ご近所のふれあいが必要なことを感じました。今後も、地域の

ふれあいサロンやボランティア活動に参加していきます。

西尾市住吉町 駒宮隆司 (S60年卒)

西高水泳部の大先輩に誘われて、40歳にして西尾市水泳協会に入りました。その後、事務局長として市民大会や小中学校の水泳大会の運営に力を注いできました。学校のプールが無くなる今、水泳の魅力を生涯スポーツとして広めたいと思っています。

西尾市羽塚町 小島正志 (S60年卒)

在学中は自由な校風に胡坐をかいたまま漫然と卒業を迎え、自己責任という竹箆返しで資格取得にもたつき、気が付けばもう50半ばになりました。現在は父と共に税理士として西尾市内に事務所を構え、お客様に向き合う毎日を過ごしております。怠けると何れ己に返ってくるぞ、と肝に銘じながら(笑)。

岐阜県大垣市 柿木(青山) 詩子 (S63年卒)

ケアマネージャーの仕事に就き10年程経ちました。コロナ禍で介護の現場も混乱が続いていますが、多くの利用者さんと向き合う日々です。最近、小学生の鼓笛隊以来のトランペットに挑戦しています。思うようには吹けません、楽器の感触が懐かしく、楽しんでます。

西尾市平坂町 高須(鈴木) 啓二 (H3年卒)

高校在学中に大好きだった旅行関係の資格を取得し、大学卒業後は旅行会社に勤めました。三十代後半に転職を決意し、米屋での配送業務や保育園の副園長などを経て、今は税理士事務所で奮闘しています。畑違いの仕事は、色々大変な事もありましたが、視野が広がり、自分のスキルアップになりました。その経験を活かして、これからも仕事も私生活もエンジョイしていきたいと思っています。

メキシコ・メキシコシティ 中川智明 (H18年卒)

米州昇降機ビジネスに携わって今年で9年。2018年にはメキシコ販売会社でのOJT研修を経て、翌年から同社に赴任し、前線での営業活動に従事しています。米州事業で培った経験や人脈を活かし、ゆくゆくはよりグローバルに活躍できるビジネスマンに成長できるよう精進してまいります。

西尾市今川町 岡安菜月 (H26年卒)

夢だった教師となり、2年が経ちました。部活動に熱中し、友人たちと楽しく過ごした高校時代の思い出を、子どもたちに語ることもあります。在学中、支えてくださった先生方のように、子どもたちに寄り添うことのできる教師を目指して、これからも頑張りたいと思います。

## 〔あの先生は、今〕

### おの けん いち 大野憲一先生



1969年大学卒業と同時に西高に赴任し、1977年までの8年間、音楽の教諭として勤められました。

西高在職中はもちろん、生涯を通して、声楽の世界で活躍されています。

☆平成3年度愛知県芸術文化選奨文化賞受賞

☆現在、安城市音楽協会理事長、名古屋二期会名誉会員

#### ★西高生の印象は？

みんな優秀だったなあ。音楽の授業で童謡の作曲や楽器作りをしてもらったけど、どれも見どころがあっておもしろかった。当時の記録は、今も大事にとっいてあるよ。

ただ、逆に寂しい思いをしたこともある。新任の時、合唱部の顧問になったので、タクトを振って熱く指導しようと思っていたら、「先生にお手間をとらせるなんて心苦しく思います。自分たちだけでやりますから、先生はどうぞお仕事をなさってください。」なんて言われてね。返す言葉がなくてその通りにしたんだけど、本当に自分たちだけで大きな成果を残すんだからすごいよ。

#### ★西高生に結婚の相談？

授業では、楽しい話をして、その場の雰囲気盛り上げることから始めていたんだけど、結婚したいという思いが強まった時、楽しい話の代わりに、彼女の写真を生徒に回覧したんだ。そしてみんなに話しかけた。「ボクはこの女性と結婚したいんだ。そこでみんなの意見を聞きたい。賛成の者は手を挙げてほしい。」ほとんどの生徒が手を挙げた。生徒の意見は、「素敵ですね。」「先生の奥さんにしては少し地味じゃないですか。」「いや、堅実な感じです。先生とは相性がぴったりです。」など様々だったけど、いずれも好意的なものだったから、プロポーズすることを決心したんだ。OKをもらえてよかったよ。じゃなかったら、生徒に格好がつかなかったからね。

#### ★当時の西高の職員の雰囲気は？

20代が30人ぐらいいて、みんな仲が良かった。麻雀や飲み会をよくやったよ。結婚式にもたくさん出たんだけど、ボクは「歌える、しゃべれる」だから、ほとんどの結婚式の司会をやったな。最初が西高でラッキーだった。

#### ★声楽の活動は？

高校時代から声楽を極めようと思っていて、そのために大学の音楽科に進み、高校の教員になったわけだから、西高にいる時も、レッスンを受けたり、コンサートに参加したりしていた。

大きな転換点になったのは、二期会(名古屋)に入ったこと。西高赴任3年目だった。名古屋人による名古屋のためのオペラ作りを活動理念にした、中部地方最大の声楽家の団体なんだけど、行ったらダンスが様にならない。歌には自信があったけど、足が短くて、腹がぼっこり出ているから、ヒキガエルにか見えないんだよね。

それでも10年以上練習を積んで、オペラに出演するようになった。それも、初のオペラ出演で主役。その時のことは思い出したくないが、その後は皆さんに感動をお届けしていると思う。

同時に、「第九」を歌う会が各地で結成され、ソロ出演を要請されることが増えた。

40代半ばのころは、年36回もコンサートをやったことがある。でも、ちゃんと学校に行っていたよ。

#### ★定年退職後の楽しみは？

定年退職の年に脳梗塞で入院してそのまま退職。しばらくはじっとしていた。それでも楽しいことがやりたいから、クッカーニヤという合唱団をつくった。イタリア語で桃源郷という意味なんだけど、とにかく楽しむこと



二期会コンサート「ファルスタッフ」  
2001.1.14



クッカーニヤの仲間

が第一で細かいことは言わない。和気あいあいとやっているの、関心がある方はぜひ見に来てください。

人生は楽しいねえ。



# 令和4年度入試概況

進路指導主事 加古邦博

## 令和4年度入試を振り返って

令和4年度大学入学共通テストは、1月15日（土）、16日（日）両日に実施されました。本校は347名が、愛知学泉大学で受験しました。テスト直前のコロナウィルスの感染急拡大で対応に苦慮するところもありましたが、生徒諸君は落ち着いて受験し、実力を発揮してくれたものと思います。センター試験が始まって以来、過去最低の得点率を記録した今回の共通テストにおいて、本校生徒の平均点は、文系が551点、理系が534点で、よく健闘したと思います。

入試改革に伴う様々な変化も2年目となり、初年度に見られた、漠然とした先行きへの不安感は薄まり、また、コロナウィルス感染症も徐々に落ち着きを見せたこともあって、受験動向は全体的には落ち着きを取り戻しつつあります。しかし、本校においては、極端な地元志向が依然として強く見られ、私立大学への出願総数は前年並みであった中で、県内の大学への出願数が大きく増えたことが特徴的でした。

国公立大学においては、共通テストの得点率が全成績層にわたって低下したこともあって、二次学力をしっかりと身につけた受験生が、初志を貫徹し、第一志望の大学に強気の出願をした結果、旧帝大をはじめとする、いわゆる難関大学においては、前年以上の倍率となる大学が多く見られ、厳しい競争を強いられることとなりました。

そうした状況の中でも、着実に力を蓄え、果敢に挑戦をすることで、京都大学1名、名古屋大学24名をはじめ、東北大学、東京工業大学、大阪大学、神戸大学などの難関国立大学を含めて、前年並みの200名もの国立大学合格者がでるなど、最後まであきらめず努力する生徒諸君の姿は、後輩たちへの大きな励みになることと思います。また、私たち教員団も、生徒達の夢が叶えられるよう、しっかりと応援していきたいと思いません。

## ★★★★★★★★ 令和3・4年度大学別合格者数 ★★★★★★★★★★

大学名	4年度		3年度
	新卒	旧卒	
北海道			3
東北	2		
筑波		1	2
群馬			1
埼玉	1		1
千葉			1
茨城	1		
宇都宮	1		
東京医科歯科			1
東京工業	1		
横浜国立	1		
新潟			1
富山	1		4
金沢	6	2	4
福井	7	3	5
山梨			4
信州	6		5
静岡	9		21
愛知教育	33	3	21
名古屋	21	3	24
名古屋工業	12	4	16
豊橋技科	1	1	
岐阜	9	1	12
三重	3	2	8
滋賀	3		4
京都		1	1
大阪	1	1	6
大阪教育	1		
神戸	1		2
奈良教育	1		
奈良女子	3		
和歌山	1		
鳥取			1

広島	2	1	7
山口			1
徳島	1		1
香川	1		
九州			1
琉球	2		
国立大学合計	132	23	158
札幌市立			1
会津	1		
高崎経済			1
群馬県立女子			1
東京都立	1		1
横浜市立	1		1
富山県立	1		1
石川県立	1		1
公立小松	1		
福井県立			2
都留文科	1		1
長野野	1		2
長野県立	1		
公立諏訪東京理科		1	1
岐阜県立看護	1		
静岡県立			3
静岡文化芸術	2		
愛知県立	13	1	7
名古屋市立	10		12
三重県立看護	1		1
滋賀県立	2		1
京都府立			1
京都府立医科		1	1
福知山公立			1
大阪公立	1		1
奈良県立		1	2
兵庫県立	1		
島根県立			
県立広島			1

高知工科			1
下関市立	1		
名桜			
公立大学合計	41	4	45
国公立大学合計	173	27	203

大学名	4年度		3年度
	新卒	旧卒	
青山学院	2		2
中央	2		14
東京理科	1	7	5
法政	1		1
明治	4	2	8
上智	1		1
早稲田	2		1
立教	2		6
愛知	200	12	165
愛知学院	43		38
愛知工業	68	10	67
愛知淑徳	45	3	58
金城学院	35		18
椋山学園	58		54
中京	92	5	63
中部	28	5	20
豊田工業	3	2	7
藤田医科	50	3	22
南山	142	10	143
名城	167	34	154
同志社	12	16	23
立命館	60	14	92
関西西	9	4	10
関西学院	9	1	3
その他の私立大学	388	44	234
私立大学合計	1424	172	1209

## 令和2年度 西尾高等学校同窓会会計報告

自 令和2年8月 1日  
至 令和3年7月31日

1 経常費 (収入) (単位:円)		
科目	金額	備考
前年度繰越金	3,673,112	
卒業生入会金	1,750,000	5,000円×350名
雑収入	32	利息
その他	127,500	寄付
計	5,550,644	
(支出) (単位:円)		
科目	金額	備考
学校行事支援費	184,835	体感ウォーク、卒業式
同窓会関連事業費	95,020	同窓会賞など
部活動支援費・報償費	649,400	ダンス部、登山部、陸上部、文芸部
広報費	38,697	西尾高校だより、ホームページなど
事務費・旅費・慶弔費	60,930	はがき、郵送費、弔慰金など
計	1,028,882	
(差引残額)	4,521,762	円
2 維持会費 (収入) (単位:円)		
科目	金額	備考
前年度繰越金	9,766,653	
雑収入	56	利息
計	9,766,709	
(支出) (単位:円)		
科目	金額	備考
同窓会報印刷費	143,550	2000部
計	143,550	
(差引残額)	9,623,159	円
3 周年事業会計 (収入) (単位:円)		
科目	金額	備考
前年度繰越金	6,686,058	
計	6,686,058	
(支出) (単位:円)		
科目	金額	備考
(なし)	0	
(差引残額)	6,686,058	円

## 令和3年度公益財団法人 西尾高等学校同窓会奨学財団収支決算書

自 令和3年4月 1日  
至 令和4年3月31日

(収入) (単位:円)	
繰入金(同窓会会計よりなし)	0
寄付金	4,148,000
受取利息	238
計	4,148,238
(支出)	
修学奨学金	960,000
海外派遣助成金(実施せず)	0
給与手当	51,000
印刷製本代	342,000
消耗品費	122,287
通信運搬費	49,920
支払手数料	7,480
管理費	52,000
計	1,584,687
(差引差額)	2,563,551

\*この収支決算書は単年度決算の数字です。  
引き続き、奨学財団へのご寄付をお願いいたします。  
なお、納入方法に関しては同窓会HPをご覧ください。

## 部活動報告 [令和3年度]

### ◆全国大会出場◆

- 全国高等学校総合体育大会
  - 【陸上競技部】女子三段跳 本多 柚稀
  - 【登山部】登山競技 女子団体
- 全国高等学校ダンスドリル冬季大会(東京)
  - 【ダンス部】HIPHOP女子Large編成部門 2位
- 全国高等学校総合文化祭
  - 【文芸部】散文部門 糟谷英里奈

### ◆東海大会以上出場◆

- 東海高等学校総合体育大会
  - 【陸上競技部】女子三段跳 3位 本多 柚稀
  - 【登山部】登山競技 男子団体
- 東海高等学校新人体育大会
  - 【陸上競技部】男子400mH 7位 川井 秀太
  - 男子走幅跳 2位 立野 秀
  - 男子三段跳 3位 神谷 将希
  - 7位 神谷 将希
  - 【剣道部】女子個人 中川 桂花
- 東海高等学校剣道選抜大会
  - 【剣道部】女子団体
- 東海ダンスドリル秋季競技大会
  - 【ダンス部】HIPHOP女子Large編成部門 優勝
- 東海地区高校生フォトコンテスト
  - 【写真部】 佳作 三浦 鳳介

### ◆県大会成績(入賞等)◆

- 愛知県高等学校総合体育大会
  - 【登山部】女子の部 優勝
  - 【陸上競技部】 【剣道部】
- 愛知県高等学校新人体育大会
  - 【登山部】女子の部 優勝
  - 【陸上競技部】 【剣道部】
- 愛知県高等学校文化連盟高校生の写真展
  - 【写真部】 優秀賞 神藤康太郎
  - ※来年度 全国高等学校総合文化祭に進出決定

## 活躍!ダンス部

平成21年度、加藤房枝先生の顧問のもと、「ダンス同好会」としてスタートしました。最初はダンスに批判的な声も多く、大変だったようです。活動実績が認められ、平成26年度から「ダンス部」となりました。平成26年度の3年生がダンス部1期生となり、令和3年度の1年生がダンス部10期生となります。令和3年度の部員数は52名、全て女子です。新しくできた部ということもありまだまだ練習場所や、用具の置き場所など、不便なところも多いですが、知恵を出し合って練習に励んでいます。令和2年度からは本格的にロックダンスと

いうジャンルに絞り令和2年度・3年度と全国大会に進出することができました。しかし、結果だけに執着するのではなく、普段の挨拶など人として成長していくことが目標です。また、令和2年度から西尾祇園祭にも出演させていただくこととなり（残念ながらコロナで中止）、学校内だけでなく地域の方々にも愛される部活動を目指して日々頑張っています。最後に、全国大会出場に際して同窓会からご厚志をいただき、感謝しています。



全国高等学校ダンスドリル冬季大会（武蔵野の森総合スポーツプラザ会場前にて）

### 「第14回名鉄西尾・蒲郡線 体感ウォーク」のご案内

名鉄西尾・蒲郡線体感ウォークを下記の日程で予定しています。ご支援よろしくお祈いします。

- 1 日 時 令和4年11月10日(木) 8:30~16:30
- 2 場 所 名鉄東幡豆駅から西尾市役所芝生広場
- 3 参加者 1・2年生約720名、職員40名、保護者を中心とした支援ボランティア約70名



### 西高吹奏楽部演奏会 「ハルコン」のご案内

今年はオミクロン株による第6波のため、昨年以上に制約された中での練習となりましたが、無事3月21日(祝)に西尾市文化会館で開催することができました。今回は、令和5年3月26日(日)14時から西尾市文化会館で開催を予定しています。同窓生の皆様のご来場を心からお待ちしています。



#### 同窓会報の配布

令和2年度から同窓会報はホームページのみの公開となりました。

同級会やOB・OG会等で同窓生がお集まりの際に限り、印刷した同窓会報をお配りいたします。希望される場合は会の名と必要部数を同窓会報事務局（0563-57-2270）までお知らせください。なお、印刷部数に限りがありますので、なくなり次第終了します。

#### 同窓会専用ホームページ

同窓会からのお知らせや会員間の情報交換の充実を目的に、平成28年度から同窓会専用のホームページを開設しています。学年や部活動同窓会の情報提供、住所変更等の事務局への連絡にも活用できます。是非、ご覧ください。

<http://nishio-h-dousoukai.jp/>

#### 編集後記

「燃えよドラゴンズ」の作詞作曲の山本正之さんと音楽の教師大野憲一先生は1969年度1年間、西高で同じ時間を共有しています。53年たったこの同窓会報で偶然の邂逅となります。

コロナウイルス、ロシアのウクライナ侵襲、一日でも早い収束を祈るや切。【会報編集委員会委員一同】

#### 西高同窓会報「天地悠久」第33号

発行日 令和4年7月1日  
 発行 西尾高校同窓会報編集委員会  
 〒445-0803 西尾市桜町奥新田2-2  
 TEL (0563) 57-2270  
 発行人 同窓会長 杉田明弘  
 印刷所 (資) 三州印刷